

香川から周る！四国スイーツお遍路 2025

代表者 津田 千渚（経済学部経済学科3年）

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、私たちが普段行っている活動である「スイーツ巡検」をより発展させることを目的のひとつとしている。スイーツ巡検とは、KAGAWA Maker が作った言葉で、スイーツを実際に見て回り、調べるということで「スイーツ」と「巡検」を掛け合わせて新たに生み出した言葉である。香川県内の菓子店の雰囲気や商品の個性を見つけ、それを私たちの SNS 等でこれまで発信してきた。

香川県内には、多くの魅力的な菓子店があるにもかかわらず、知られていない菓子店が数多くある。そのような菓子店を少しでも多くの方に知っていただく方法として、このプロジェクト事業では、「スイーツ」×「お遍路」をコンセプトに、全国的に有名な四国霊場 88 カ所のうち、香川県内にある札所の近くの菓子店を順に紹介していくこととした。さらに、この事業を始めた 2024 年は 4 年に 1 度の「うるう年」であり、うるう年に逆回りで巡礼すると功德が 3 倍になると言われていることから、逆回りで巡礼を始めた。香川県内の札所に焦点を当て、新たにスイーツ遍路の道順や菓子店を設定することで、これまでお遍路に興味がなかった人にも、スイーツを通じてお遍路の存在を知ってもらうとともに、お遍路をする人にも香川県内の菓子店を知ってもらうきっかけを作ることができると考えた。香川県内にある 66 番札所雲辺寺から 88 番札所大窪寺までの札所のうち、昨年度は 88 番から順に 77 番札所道隆寺まで巡礼し、今年度は 76 番札所金倉寺から 69 番札所観音寺までの札所と菓子店を紹介する動画や「スイーツお遍路マップ～香川編～」を作成した。

2. 実施期間（実施日）

令和7年7月1日から 令和8年3月31日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業では、お遍路と菓子店の両方を多くの人に広く知ってもらうために、「スイーツ」と「お遍路」を掛け合わせた「スイーツお遍路」の動画作成とスイーツお遍路マップの作成を実施した。

今年度は 76 番札所金倉寺から 69 番札所観音寺までの札所と菓子店を紹介する 8 つの動画を作成し、KAGAWA Maker の YouTube チャンネルにて動画を投稿した。動画の内容は、お寺の外観や様子を映しながら歴史などについて紹介し、その後、菓子店の紹介へと移り、実際に商品を食べている様子を映しながら商品の食レポを行うという流れになっている。現時点で再生回数が 2000 回を超える動画や「香川に訪れた際にはぜひ食

べに行きたい」といった内容のコメントが寄せられた動画もあり、多くの方に動画を視聴いただいている実感を得ることができた。

スイーツお遍路マップについては、取材した8ヶ所を4か所ずつにわけて計2種類のマップを作成した。マップには、お寺と菓子店の基本情報やスイーツお遍路についての内容を掲載している。持ち運びやすきや手に取りやすいサイズを考慮し、B5サイズで二つ折りの冊子にして発行した。表紙のデザインは、メンバー内で話し合いを行い、お寺や商品の写真を多く使うことで目を引くデザインにした。取材を行った店舗や自分たちが行っているワークショップやイベントにて配布を行っている。また、KAGAWA Makerのホームページにも掲載し、誰でも気軽に閲覧できるようにしている。取材店舗にスイーツお遍路マップを設置していただいたことで、マップを見た方から取材の依頼をいただく機会もあった。実際に多くの方に手に取っていただいております、興味・関心を持っていただくことができていると実感することができた。

動画やスイーツお遍路マップの作成を通して、お遍路を知らないスイーツが好きな方々に興味を持っていただくことができた。また、実際にお遍路をしている方々に菓子店の存在を知ってもらい、立ち寄っていただくきっかけを創出することができた。



4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクト事業を実施したことにより、地域住民や国内国外の人々の香川大学やKAGAWA Makerの認知度を向上することができた。昨年度に周った12ヶ所のお寺とその周辺の菓子店の計24ヶ所に加え、今年度は8か所のお寺と菓子店に取材を行ったため、さらに多くの方々に私たちの活動を知ってもらい、つながりを持つ機会となった。また、多数のメディアに取り上げていただき、多くの方々に知っていただくことができた。動画投稿では、動画数も増え、再生回数も伸びていることから、地域の方々だけでなく、県外や国外の方々にも視聴してもらうことができおり、香川大学が「地域に根ざした学生中心の大学」であることを発信することができた。マップを閲覧になった方から取材の依頼をいただくなど、興味・関心を持っていただくことができたと実感した。また、動画投稿やスイーツお遍路マップ作成することで、お遍路の認知度向上や、お寺や菓子店がある地域の活性化に貢献できた。お遍路は世界遺産登録も目指しており、世界的にも注目されている。お遍路と菓子店を一緒に紹介することで、双方の魅力を知ってもらおうとともに、香川を盛り上げる一助となった。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

この事業を行うことで地域理解を深めることができた。昨年度に引き続き新たなお寺や店舗に取材をすることで、知識を得ることができた。香川県外出身の1年生も多くいたため、お遍路について知る機会になり、地域理解が深まった。さらに、スイーツお遍路の取材でお世話になった店舗に私たちが開催するイベントに出店していただくなど、菓子店の方とのつながりができた。今回の活動によって、高松市外でも地域とのつながりが構築できた。今回得ることができたつながりをこれからも大切にしていきたい。

さらに、菓子店やお寺の住職の方々とのやり取りを重ねる中で、コミュニケーション力の大切さを実感した。連絡の取り方や言葉遣いなど、社会で必要とされるビジネスマナーも習得することができた。取材を通じて直接菓子店の方と会話することで地域との繋がりを感じ活動のモチベーションや喜びとなり、ビジネスマナーを培うことで人としても成長することができた。

6. 反省点・今後の展望（計画）・感想等

本プロジェクト事業の反省点は、予定していたスケジュール通りに計画を進めることができなかった点である。グループごとに担当を決め、取材や動画作成を行った。しかし、スケジュール調整が円滑に進まなかったことやKAGAWA Makerと取材店舗の双方の都合が合わず、取材可能な日程を確保できなかったことがあり、計画に遅れがでてしまった。また、店舗から取材を断られ、新たに別の候補となる店舗に取材の許可をとる必要があったため、そのことも踏まえてスケジュールを立てるべきであると考え。グループによって進行状況に差が出てしまったため、異なるグループ間の柔軟な補助体制を整えるなど、臨機応変な対応ができるよう、プロジェクト内のコミュニケーションを強

化する必要がある。この反省を今後の活動に活かしたい。

今後の展望としては私たちが十分に広報を行えているかを知るために YouTube の再生回数や視聴者層などといったデータの分析を行いたいと考えている。より多くの人々に効果的に発信できるよう分析を行い、動画作成を行いたい。

さらに、今年度でほぼ香川県内の札所をまわり、その近隣の菓子店を紹介することができたので、次年度は香川県に留まることなく、他県の札所と菓子店を紹介することで、スイーツお遍路マップの完成を目指したい。

7. 実施メンバー

代表者 津田 千渚（経済学部 3 年）

構成員 中岡 苺愛（経済学部 3 年）

堀田 夏未（法学部 4 年）

西井 華乃（農学部 3 年）

穂木 慎也（創造工学部 3 年）

鳥谷 麻琴（経済学部 3 年）

村上 七海（経済学部 3 年）

大地 唯那（経済学部 2 年）

牛久保 遼真（農学部 1 年）

池上 友菜（経済学部 1 年）

桂木 乃愛（経済学部 1 年）

金田 柚那（経済学部 1 年）

溝渕 静（農学部 4 年）

奈川 穂乃花（農学部 3 年）

秋山 真白（教育学部 3 年）

堀江 青玄（創造工学部 3 年）

長岡 来実（経済学部 3 年）

岡本 姫依（農学部 2 年）

日笠 愛美（経済学部 2 年）

田村 幸夕（法学部 1 年）

一色 由樹子（経済学部 1 年）

加藤 優空（経済学部 1 年）

前田 結衣（経済学部 1 年）

8. 執行経費内訳書

配分予算額		199,917円		
執行経費（品目等）	数量	単価(円)	金額(円)	備考
マップ (B5二つ折り)	1,000	110	110,000	ナイスタウン で発行
インクカートリッジ	1	6,897	6,897	
交通費 (9月15日分)	1	2,480	2,480	
交通費 (9月26日分)	2	1,700	3,400	
交通費 (9月29日分)	2	2,160	4,320	
交通費 (9月29日分)	4	2,480	9,920	
交通費 (10月12日分)	3	1,700	5,100	
交通費 (10月31日分)	2	1,700	3,400	
交通費 (11月21日分)	2	1,700	3,400	
交通費 (12月16日分)	2	2,480	4,960	
交通費 (2月15日分)	2	2,480	4,960	
合計			158,837	